

# がまき 議会だより

第91号

平成27年2月1日号



大とんど（新町）

## TOPICS

- 12月定例会 .....2・3
- 議決結果 .....4
- 一般質問 .....5～8
- 議会報告会・意見交換会 .....9
- 議会インターネット中継 .....10

# 総務建設委員長報告

■上牧町税条例等の一部改正する条例

町民税の個人分と固定資産税の支払い納期をこれまでの年3回から4回に変更されます。

問 納期回数の変更の理由は。

答 県内39市町村のうち5町村だけが3期であり、他は全て4期である。電算共同化でシステム変更が可能となり、町民への負担の軽減にもなる。本町でも実施する。実施により、自主財源である町税徴収率の改善を図っていく。

■平成26年度一般会計補正予算(第4回)

問 7億6,478万円増額  
奈良県市町村財政健全化支援事業補助金2,110万円の概要の説明を求める。

答 市町村の年利3%以上の地方債で、償還期間が5年以上のものを繰り上げ償還する際の経費を補助し、町の健全な財政運営を支援するものである。

問 不動産売却収入、544万円について説明を求める。

答 服部住宅の宅地売却によるものである。

問 ペガサスホール再開事業費1,864万円の説明を求める。

答 駐車場の増設(現在の113台から25台増設し138台)に伴う設計委託料である。

問 臨時職員賃金、40万円の説明を求める。

答 徴収課の職員1名が平成27年1月から6月まで育児休暇に入る。住民のサービスの低下を防ぐために、欠員補充が必要であり、臨時職員を採用する。その賃金である。

問 第三小学校、学童保育所増築工事設計業務委託料、226万円の増築計画と今後について説明を求める。

答 50㎡(約15坪)を拡張し、現在の定員を40名から70名に拡大予定である。子ども・子育て支援事業計画に伴う保護者へのニーズ調査では、長期休暇中の

高学年、児童の入所希望が多数あり、高学年の受け入れを開始する計画をしている。

問 住宅管理費の修繕料、150万円の説明と今後の町営住宅の公共下水道への接続計画は。

答 計画としては、学校施設から始める。また、し尿の汲み取り住宅もあり、そこを優先する。浄化槽使用住宅の接続計画はまだない。

■平成26年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2回)

■町庁舎耐震補強・改修工事及び太陽光パネル設置工事に係る請負変更契約の締結について

変更事項は  
原金額 5億2,164万円  
変更金額 5億5,384万円  
となります。

■訴訟の提起について

問 議第13号と議第14号の訴訟の提起について、それぞれの内容と町の対応について説明を求

める。

答 訴訟の対象物件は同じ住宅である。議第13号については、滞納している改良住宅使用料の支払い請求である。平成10年4月から26年10月までの滞納であり、滞納金額は199万円である。平成14年までは督促状を送っていたが、それ以外の対応はしていない。

議第14号については、無断占有による改良住宅の明け渡し請求である。当初の入居者が途中で又貸しをされ、別の入居者が住んでいる。

問 滞納状況等の調査を徹底的に実施し、議会にも報告資料の提出を求める。

答 平成26年度からは、できるだけ調査も行い、調査による法的手段も含め対処を行なっている。調査結果の報告については努力する。

以上採決の結果、いずれも全委員異議なく可決すべきものと決しました。

# 文教厚生委員長報告

■上牧町国民健康保険条例の一部を改正する条例について  
 平成27年度から国保税の資産割をなくすものです。

■上牧町乳幼児医療費助成条例の一部を改正する条例について  
 平成27年度から中学生の通院費も無料とするものです。

■上牧町国民健康保険条例の一部を改正する条例について  
 産科医療補償制度における掛金が「3万円」から「1.6万円」に引き下げられ、出産育児一時金が39万円から40万4千円に引き上げられます。

■上牧町立上牧幼稚園預かり保育条例の制定について  
 平成27年4月より、午後4時までの延長保育が始まります。

■平成26年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算（第2回）について

■平成26年度上牧町介護保険特別会計補正予算（第2回）について

■平成26年度上牧町下水道事業特

別会計補正予算（第2回）について

■犬猫の不妊・去勢手術助成金制度の実施に関する請願書

以上8議案とも質疑なく、採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。

■「女性が輝く社会」の実現に関する意見書（案）

長岡議員と1名の賛成議員と共に提案がありました。

質疑の結果、康村委員と賛成委員1名と共に修正案が提出されました。

石丸委員から「女性が輝く社会を本当に実現させるには、非正規から正規雇用とし、男女とも人間らしい働き方を保証する法整備が先ず必要である。」との反対の討論がありました。

康村委員より「統計によると第1子の出産・育児を機に退職する女性は約6割にのぼる。働きたい女性が辞めなくても済む職場の環境づくりが、結果的に女性の社会的地位の向上にも繋がり、男女共同参画・男女雇用均等法の理念にも合致する。」との賛成の討論がありました。

## 委員会付託しなかつた議案

起立採決の結果、賛成多数で修正案は可決されました。

起立採決の結果、賛成多数で修正案は可決されました。

■上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部改正

例の一部改正

人事院勧告による給与、勤勉手当、通勤手当の引き上げです。

■平成26年度一般会計補正予算（第3回）  
 衆議院議員選挙費用 793万円

議会の欠席状況  
 12月定例会

芳倉利次 議員

（12月3日・10日・11日・12日）

吉川米義 議員

（12月10日・11日）

議会運営委員会

芳倉利次 委員

（12月1日）

文教厚生委員会

芳倉利次 委員

（12月5日）

全員協議会

芳倉利次 議員

吉川米義 議員

（11月21日）

ごみ処理問題特別委員会

堀内英樹 委員

（議員研修のため）  
 （11月17日）

■一般職の職員に関する条

# 平成26年12月定例会の議決結果 (平成26年12月3日～12月12日)

議 案 名	議決結果	康村 昌史	長岡 照美	辻 誠一	富木 つや子	石丸 典子	堀内 英樹	吉中 隆昭	木内 利雄	芳倉 利次	吉川 米義	東 充洋	服部 公英
◎専決処分の報告について	報 告	報告のため採決しない											
◎専決処分報告について 上牧町議会議員の議員報酬等に関する条例及び特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎専決処分報告について 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎専決処分報告について 上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎専決処分報告について 平成26年度上牧町一般会計補正予算(第3回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎上牧町税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎上牧町乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎上牧町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎上牧町立上牧幼稚園預かり保育条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎平成26年度上牧町一般会計補正予算(第4回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎平成26年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎平成26年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎平成26年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎平成26年度上牧町下水道事業特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎平成26年度上牧町水道事業会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎上牧町庁舎耐震補強・改修工事及び太陽光パネル設置工事に係る請負変更契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎訴訟の提起について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎訴訟の提起について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎上牧町議会議員の議員報酬の特例に関する条例を廃止する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎犬猫の不妊・去勢手術助成金制度の実施に関する請願書	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
◎「女性が輝く社会」の実現に関する意見書	修正可決	○	○	○	○	●	○	○	○		○	○	●

議長は採決に加わりません

○賛成      ●反対      一除斥      ×棄権      空白は欠席

※議長は採決に加わりません

# 幼稚園でも「預かり保育」始まる

— 27年度から子育て支援新制度へ —



堀内 英樹

**問** 町立幼稚園も子育て支援新制度の適応を受ける。27年度からどのように変わるのか。

**答** 町立幼稚園の保育料（入園料を含む）は、所得に応じた区分により3月議会に上程する町条例で定めることになっている。現行と変わらないうように設定する方針であり、これまでの就園奨励費の支給ではなく、保育料に反映させ徴収する。

**問** 新制度の考え方として幼稚園は教育施設であるけれども保育の一部と位置付けられた。町立幼稚園の「預かり保育（※）」条例が上程さ

れたが：

**答** 町立幼稚園は新制度に移行し、既に1号認定（必要とする教育標準時間の続き）を行っている。保護者が希望すれば「預かり保育」を利用することが出来る。

（※）「預かり保育」

は午後4時まで、費用負担は月額200円とされており、事前に園長の承認が必要。



東 充洋

# 新たな教育委員会制度について

**問** 今年6月、教育委員会制度が法律改正されました。

当初、教育委員会そのものを廃止する案が提出されたが広範な人々が反対を表明し、教育委員会の廃止は見送られ、①首長任命の新教育長、②首長の教育大綱制定権、③総合教育会議の三つの新しい仕組みが加まりました。教育委員会をどう発展させるのか伺います。

**答** 教育長の権限が与えられることから教育委員の委員による教育長のチェック機能が強化されます。また、会議の透明化を図るために原則公

開とします。

また、議事録を作成してまいります。

町長は、総合教育会議を設け教育・学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定める事になります。大綱の策定時等に首長の強権的な考えが盛り込まれるのではとの懸念がありますが、町長と教育委員会との合意が原則となっており、それ以外は協議調整が行われます。

町長の裁量で全てが執行されることはありません。

開かれた教育委員会となるよう努力してまいります。

## 第二小学校体育館は避難所として不適？

### － 防災 －



辻 誠一

**問** 前回に引継ぎ、防災についてお聞きする。先ず、上牧町が想定している地震規模と被害想定は。

**答** 内陸型地震で、震度6強、死者20～30人、負傷者300～400人、全壊建物600～900軒程度を想定している。

**問** 県の地震被害想定書（平成10年）のとおりである。数字はともかく、この場合広域的な大被害となり、道路寸断、停電、電話不通、火災などが発生し、すぐには近隣から助けに來られないことを広く町民に浸透させるべき。また、二小体育館は、天井から落下物（発泡ウレタン？）があり、夜間



天井落下物

は危険で避難所として不適である。

**答** 移動式足場を組んで撤去するよう協議している。

**問** その際に照明のカバーも点検し、揺れで電球が割れて落ちないよう対処を。また、避難所として備えるべき備品は。

**答** 検討し、対応していく。

**（辻）** 災害救出・支援は時間との勝負であることに留意を。



石丸 典子

## 被爆70周年、 平和祈念資料展を再開

**問** 上牧町では、「非核平和都市宣言の町推進事業」として、平成12年から17年まで平和祈念資料展が実施されていた。平成18年のペガサスホール自主事業廃止に伴い、資料展は中止された。2015年は、広島・長崎の被爆70周年である。核兵器と戦争の悲惨さ、恐ろしさを風化させないよう後世に語り継ぐことが大切である。非核平和都市宣言の町として原爆写真展等の開催を提案する。

**答** 平成27年秋にペガサスホールのオー



被爆二世のアオギリ

ンプンを予定しており、平和祈念資料展も開催する。

**（石丸）** 文化センター前には、広島から送られた被爆二世のアオギリが植えられている。管理とPRを求めらる。

他に「就学援助制度」「町立幼稚園保育料軽減策」について質問。



康村 昌史

## 美しい滝川を取り戻すために

- 問** 平成26年11月22日2000年会館で、NPO法人楽まちが主催した「滝川の活性化に関するシンポジウム」があった。滝川の改修はどのように考えているか。
- 答** 楽まちが行った住民アンケートが基本。虹の湯の下にある町有地を活用し、水辺公園を計画。左岸を利用しての自転車専用道も考えている。
- 問** 三軒屋自治会長より、「滝川は昔から農業用水として利用しているので、考慮して欲しい」旨の発言があったが。
- 答** 滝川には、浮き式の簡易ダムを設置しているので、必要に応じ滝川を堰き止める。
- 問** 美しい滝川を取り戻す為には、水質改善が必要。生活排水はどうか。
- 答** 一部流され、できただけ早く公共下水道等に繋ぐよう住民に要望している。
- 問** 環境基本法で滝川の水質基準はCランク。上から四番目。鯉・鮒が棲める水質基準。滝川の水質検査は？
- 答** Bランク、鮒が棲める水質基準。
- 問** 現在、滝川は水が透明な所と濁っている所がある。水辺公園は、イワナが棲める水Aランクを目指すに欲しいが。
- 答** 努力します。



富木 つや子

## 安心して出産、子育てが出来るまちに

- 問** 少子化社会において、妊娠しながらも流産等を繰り返す不妊症により、なかなか出産できないという現状があります。患者数は、全国で1,140万人と推計されており、しかも長期的に高額な治療費が必要なため、身体的にも経済的にも大きな負担となつていきます。不妊症治療費の経済的支援を行うことは、不妊治療への助成や妊娠期や出生後の子育て期における支援と同様、重要な少子化対策のひとつと考えられます。今後、国や地方自治体での対応が重要です。
- 答** 不妊症はまだ、あまり知られておらず、殆ど相談はありませんが、不妊治療の相談は時々受けており、県の特定助成事業を紹介しています。今後、不妊症についてはまず、周知、相談体制等を整備し、状況をみながら経済的支援を整えます。また、子育ての観点から国や県にも要望をいたします。
- 他に、女性の活躍・読書通帳について質問しました。



長岡 照美

## 庁舎に「赤ちゃん駅」の設置を

— 乳幼児を連れて安心して外出できる環境に —

**問** 外出環境の整備  
いわゆる「子育てバ  
リアフリーの推進」  
が求められています。  
2009年に乳幼  
児・児童を持つ女性、  
計1,000人のアン  
ケートでは、子連れ  
で外出するときに困  
っていることの一つ  
として授乳やオムツ  
替えなどで立ち寄る  
ことができない施設が  
上げられました。い  
つでも立ち寄れる  
「赤ちゃん駅」の設置  
についてお伺いしま  
す。



赤ちゃん駅

**答** 庁舎は現在、耐  
震工事、バリアフリ  
ー等の改修をしてい  
ます。その中で、町  
長からも意見を頂き、  
1階の郵便局の隣の  
空きスペースを利用  
して授乳のできる施  
設の設置を考えてい  
る。  
**問** オムツ替えや授  
乳スペースのない屋  
外でのイベントで、  
簡単に組み立てられ  
る移動式赤ちゃん駅  
の導入についてお伺  
いします。

**答** 移動式の赤ちゃん  
駅設置・民間貸し  
出しについては多く  
の市町村が行ってお  
ります。その方向で  
今後検討していきま  
す。



木内 利雄

## 「巡回バス」日曜日などの運行を求める 「運行できるように検討する」

**問** 上牧町のコミュ  
ニティーバス（巡回  
バス）は住民が買い  
物や通院等で利用を  
されている。しかし、  
土曜日、日曜日、祝  
日そして年末年始は  
運休となっている。  
利用者の皆さんか  
らは土、日曜、祝日  
の運行を望まれる声  
が多く聞かれるが町  
当局の見解を伺う。

**答** 土、日曜、祝日  
に運行するにあたっ  
ての問題点は①運行  
者（運転者）の確保  
②運行中に定員超過  
となり、乗車できな  
かった人たちへのパ  
ックアップ態勢 ③  
運行に伴う増加経費  
などがある。  
**問** 今、答弁のあっ  
た問題点とする①お  
よび②については、  
私は、それほど難し  
い問題ではないと思  
う。そこで③の運行  
に伴う増加経費は、  
どの程度と試算して  
いるのか。  
**答** 増加経費として  
は人件費で約223  
万円、燃料費で約91  
万円であり、計31  
4万円程度と試算し  
ている。  
**問** 314万円程度  
で運行出来るのであ  
れば住民の利便性向  
上を図るために実施  
すべきであると考え  
るが、今中町長の答  
弁を求める。  
**答** これから、しっ  
かりと調整を行い、  
出来るだけ早い時期  
に運行出来るように  
検討をする。

## 第3回議会報告会

## 自治連合会との意見交換会



第3回議会報告会を10月18日、2000年会館で開催しました。学校行事や地域の行事と重なったこともあり、参加者は20名でした。初めに、次の3つのテーマにつ

いて議会報告をしました。

- ①土地開発公社解散について
  - ②議会改革とインターネット中継について
  - ③平成25年度決算について
- 続いて、質疑応答と意見交換会をしました。

参加者からは、「土地開発公社に関して議会としての報告が必要」「議員報酬について」「アピタ出店による影響」「人口減少対策」などの質問や意見が出されました。

会場のアンケートでは、「住民がもっと自分の町に関心を持ってもらえるようアピルを」「参加者が発言しやすい工夫を」等の回答をいただきました。

より多くの皆さんに参加いただけるよう、身近なテーマで開くことが課題です。

「ご意見を参考にし、今後も引き続き議会報告会を開催します。」

12月19日、自治会長13名の参加をいただき意見交換会を行いました。これは、広く町民の皆さんのご意見をお聞きし、政策立案につなげるものです。



議員からは、「土地開発公社解散」「議会改革とインターネット中継」「平成25年度決算」について報告しました。

参加者から出されたのは次の内容です。

- ・ 体育館の無料化を
  - ・ 行政は黒字で良しと考えるのか
  - ・ 人件費を減らして、行政の役割が果たせるのか
  - ・ 地域の避難所がない
  - ・ 独居老人が増えているので対応が必要
  - ・ スーパーマーケットの撤退で買い物難民が出ており、巡回バスの運行を
  - ・ アピタ周辺道路の安全確保を
  - ・ 財政調整基金はどのくらい必要か
  - ・ 自治会要望をもっと取り入れてほしい
  - ・ 地域の公民館の耐震化を
- これらについて、議会からも提案できるよう十分検討します。

# 議会中継、インターネットでご覧頂けます！

上牧町議会の主な会議（本会議、審議、一般質問、常任委員会、議会運営委員会）の模様を26年12月定例会からインターネット中継でご覧頂けるようになりました。インターネット環境が整ったパソコン、タブレット端末、スマートフォンでも視聴可能です。



アクセス方法は、「上牧町ホームページ」のトップページ右サイドのバナーに「上牧町議会、インターネットライブ中継」USTREAM」があります。ここをクリックすることで、実況中

継を見ることが出来ます。

会議が開かれていない時間帯は、右サイドの「過去の番組、ソーシャルストリーム」の一覧から番組を選択することで視聴が出来ます。この「過去の番組」は、掲載開始から1ヶ月の範囲で閲覧が可能となっています。

これまで会議の様子は、役場ロビーでモニター中継を行って来ました。この中継には旧式のアナログ機器を使っていたが、出来るだけこの設備を活用しています。インターネット中継に欠かせ

クリックで上牧町議会中継へ

ないデジタル信号への変換システムを約320万円の予算で導入したものです。もっと見やすくするための画像編集や録画放映については、27年度以降の検討課題としています。

# 議会日誌

(10月)

- 6日 広報委員会
- 11日 町民体育祭
- 14日 町追悼式
- 15日 広報委員会
- 18日 第3回上牧町議会報告会
- 29日 静香苑環境施設組合議会

(11月)

- 3日 ペガサスフェスタ
- 11日～12日 第58回議長全国大会
- 13日 国保運営協議会
- 17日 ごみ処理問題特別委員会 (第4回)
- 19日 北葛城郡町議会議員研修会
- 21日 全員協議会

(12月)

- 1日 議会運営委員会
- 3日 第4回定例会 (初日)
- 4日 総務建設委員会
- 5日 文教厚生委員会
- 10日 一般質問 (4名)
- 11日 一般質問 (4名)
- 12日 第4回定例会 (最終日)
- 19日 自治連合会との意見交換会
- 25日 広報委員会
- 王寺周辺広域市町村圏協議会

# 編集後記

▼昨年末の突然の衆院選投票率は戦後最低との報道、上牧町では53.87%▼4月26日に町議会議員選挙が行われます。今回の選挙から候補者を選ぶための公約や政策が選挙公報で各家庭に配布されます。▼あわせて選挙公報の発行が投票率の向上につながればと願っています。

0745-76-11001  
0745-76-11003  
広報委員会

- 委員長 石丸 典子
- 副委員長 辻 誠一
- 委員 長岡 照美
- 委員 富木つや子
- 委員 堀内 英樹
- 委員 吉中 隆昭

# 次回の定例会は 3月4日開催予定

・第1回上牧町議会定例会  
平成27年3月4日 (水)  
午前10時から

・議会運営委員会  
平成27年3月2日 (月)  
午前10時から